

CASBEE® 新築[簡易版]

評価結果

使用評価マニュアル: CASBEE-新築(簡易版) 2008年版 使用評価ソフト: CASBEE-NCb_2008(v.3.2)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(仮称)ニトリ大和店新築工事	階数	地上2F
建設地	神奈川県大和市渋谷1丁目2-22-3	構造	S造
用途地域	準住居地域、準防火地域	平均居住人員	354 人
気候区分		年間使用時間	3,600 時間/年
建物用途	物販店	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2011年1月 予定	評価の実施日	2010年11月30日
敷地面積	7,445 m ²	作成者	(株)T&N北海道設計事務所
建築面積	3,199 m ²	確認日	2010年12月1日
延床面積	6,090 m ²	確認者	(株)T&N北海道設計事務所



2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

BEE = 1.4

環境品質 Q (縦軸) vs 環境負荷 L (横軸)

2-2 大項目の評価(レーダーチャート)

2-3 ライフサイクルCO₂(温暖化影響チャート)

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO₂排出量の目安で示したものです。

2-4 中項目の評価(バーチャート)

Q 環境品質 Q のスコア = 2.9

Q1 室内環境

Q1のスコア = 3.1

Q2 サービス性能

Q2のスコア = 3.0

Q3 室外環境(敷地内)

Q3のスコア = 2.7

LR 環境負荷低減性 LR のスコア = 3.5

LR1 エネルギー

LR1のスコア = 4.0

LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア = 2.9

LR3 敷地外環境

LR3のスコア = 3.6

3 設計上の配慮事項

総合	その他	
・ニトリ店舗の標準的な仕様にに基づき、周辺状況に配慮し極力隣接する建築物等への圧迫感を発生させないように計画しております。	特に無し	
Q1 室内環境 ・騒音発生源には極力フェンス等を設置し、周辺へ配慮するように行っております。	Q2 サービス性能 ・建築物内部にゆとりをもたせ、且つ通信機器の多様化を行い圧迫感及び、サービス性能への配慮を行っております。	Q3 室外環境(敷地内) ・可能な限り緑地を設けるよう行っております。
LR1 エネルギー ・省エネルギー法に基づき行っております。	LR2 資源・マテリアル ・建築物内部仕上材、接着剤等はF を使用しております。	LR3 敷地外環境 ・可能な限り緑地を設ける様にしております。

CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 Q: Quality (建築物の環境品質), L: Load (建築物の環境負荷), LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性), BEE: Building Environmental Efficiency (建築物の環境効率)
 「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される
 LCCO₂の算定条件等については、「LCCO₂算定条件シート」を参照されたい